DERMARAY

Muranaka

紫外線治療器

デルマレイ®-800

村中医療器 株式会社

KF021

特　長

ナローバンドUVB&UVAランプ搭載

ナローバンドUVB（NB-UVB）	100W	8本
UVA	100W	8本

※診察台は含まれておりません

UVセンサー&距離センサー内蔵

UVセンサーと距離センサーを使って、照射中は毎秒照度（mW/cm²）を測定。常に正しい治療ができるようになっています。またセンサーを2個装備しているため、1個のセンサーが正しく動作しない場合も安心です。

全身寝型タイプにこだわりました!

患者はベッドに寝た状態で照射を受けられるので負担がかかりません。ランプから患者までの距離が確定できるので、より正しい照射やMED（最少紅斑量）、MPD（最少光毒量）測定ができます。また患者遮光布を使って部分照射が可能です。

MED･MPD測定を確実に　特許出願中

別売のメドオート®2と連動させて照射量（J/cm²）に基づいたMED･MPD測定ができるようになりました。
タッチパネルに照射量を入力するだけで、照射量に基づいて自動計算し、孔を閉じるタイミングを音でお知らせします。

MED･MPDを基準とした増量が可能です

患者のMED･MPDを基本として、前回の照射量に対し10％UP、20％UPなどの照射ができるようになりました。

患者管理機能

最大999名までの患者の情報を記録できます。
1）患者情報…患者名、ID、生年月日、性別、MED･MPD
2）治療記録…日付、UV種別、治療歴（過去の照射日、照射時間、照射量およびその累計）
個々の患者の治療履歴がパネル上で確認できます。
また累積照射量もわかるので安心です。治療期間が14日以上空くと、新規セッションと判断するようになっています。自動的に確認画面がでて新規セッションとするか、前回の治療から継続するかを選択できます。

タッチパネルでかんたん操作!

TFTカラー液晶パネルを画面の指示に従って指一本で操作ができます。

安心設計

JIS規格適合品※
メモリバックアップ機能…大切なデータを二つのメモリに保存し、常にお互いを監視しあっています。
自己診断機能付……万一の場合の不具合状況を装置自身で診断することができます。
※JIS T0601-1:1999, T0601-1-2:2002

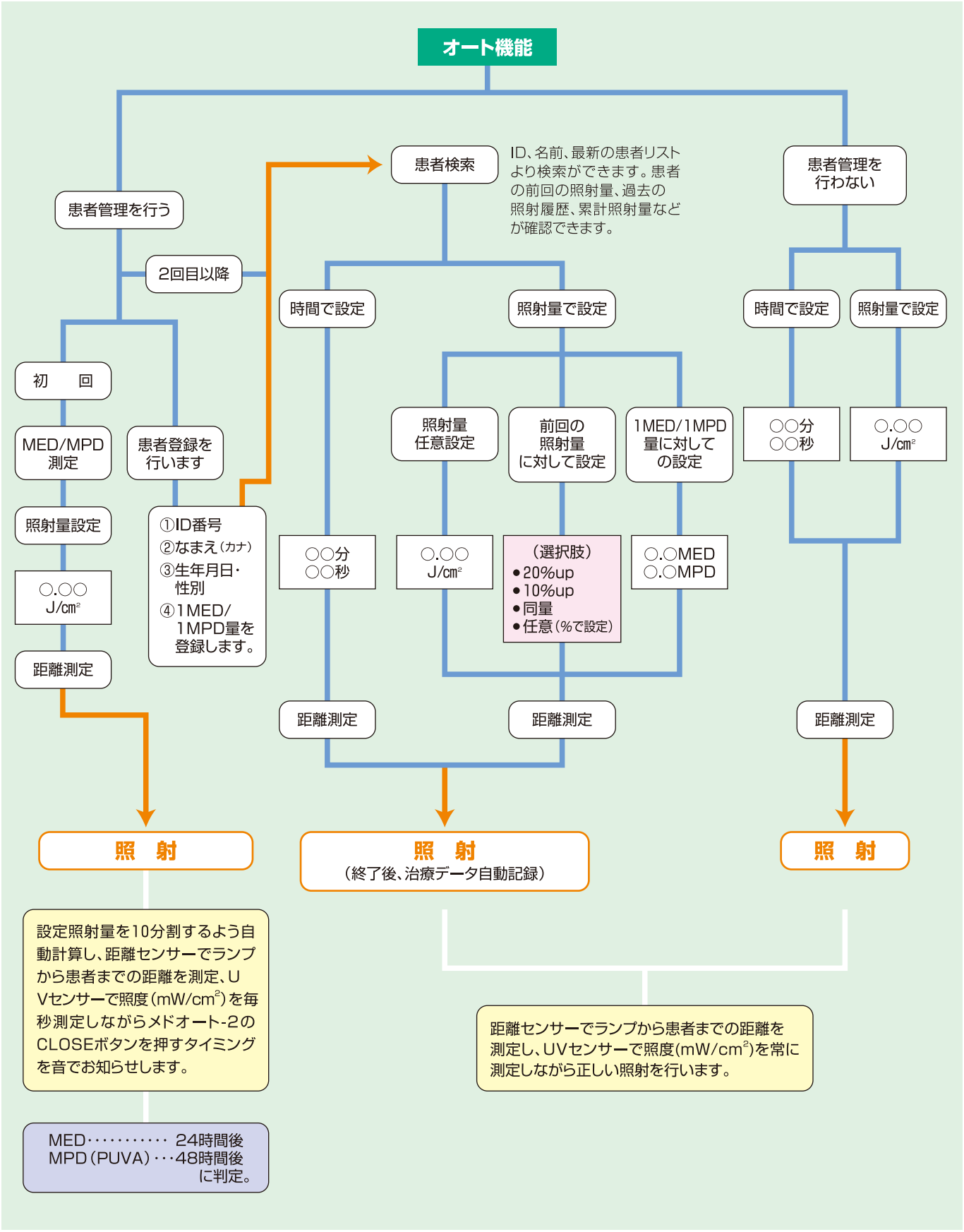
パスワード機能

操作時にIDおよびパスワードを入力することによって、部外者の操作を制限することができます。
また過去1ヵ月のログ参照も可能（ご不要の場合は、納品時に無効にもできます）

全国を網羅した充実のサービスネットワーク

東芝メディカルシステムズ株式会社をメンテナンス先とし、地域密着型サービスネットワークを有しています。

■フローチャート


オート機能
患者管理を行う
患者検索
ID、名前、最新の患者リストより検索ができます。患者の前回の照射量、過去の照射履歴、累計照射量などが確認できます。
患者管理を行わない
2回目以降
時間で設定
照射量で設定
時間で設定
照射量で設定
初　回
照射量任意設定
前回の照射量に対して設定
1MED/1MPD量に対しての設定
○○分○○秒
○.○○ J/㎠
MED/MPD測定
患者登録を行います
照射量設定
①ID番号
②なまえ（カナ）
③生年月日・性別
④1MED/1MPD量を登録します。
○.○○ J/㎠
○○分○○秒
○.○○ J/㎠
（選択肢）
●20%up
●10%up
●同量
●任意（%で設定）
○.○MED
○.○MPD
距離測定
距離測定
距離測定
距離測定
照　射
照　射
（終了後、治療データ自動記録）
照　射
設定照射量を10分割するよう自動計算し、距離センサーでランプから患者までの距離を測定、UVセンサーで照度（mW/cm²）を毎秒測定しながらメドオート-2のCLOSEボタンを押すタイミングを音でお知らせします。
距離センサーでランプから患者までの距離を測定し、UVセンサーで照度(mW/cm²)を常に測定しながら正しい照射を行います。
MED…… 24時間後
MPD（PUVA）…48時間後に判定。

マニュアル機能
時間で設定
○○分○○秒
距離測定
照　射

【警告】

① 本装置には異なった2種類の紫外線蛍光ランプが装着されているので照射する際は、必ず紫外線ランプの種類を確認すること。[誤った紫外線ランプで照射すると過剰照射、火傷等の恐れがある。]
② 照射中は、必ず付属の紫外線保護メガネを患者、操作者共に装着すること。[本装置は高出力の紫外線を放射しているので、目を傷める恐れがある。]
③ 治療は治療方法及び装置の操作方法を熟知した医師が監督・実施すること。また、治療中は患者のそばから離れず、装置及び患者に異常のないことを絶えず確認すること。

＜使用方法＞

① 万一、本装置から煙、異臭や異音などの異常が発生した場合は、直ちにELB（漏電遮断器）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。そして指定のサービス会社に修理を依頼すること。[異常のまま使用すると、感電、火災の恐れがある。]
② ランプハウスを上げ下げする時は、ランプハウス取手を持ちゆっくりと操作すること。[勢いをつけて操作するとロック機構が正常に働かず、ランプハウスが動いて、手、顔を負傷する恐れがある。また、装置故障の原因になる]
③ 電動ベッドを使用して、装置と患者間の距離を調整する際は、必ず目視により患者を確認しながらベッドの高さを調整すること。[患者が装置とベッドの間に挟まれてしまう可能性がある。]
④ 本装置には、装置と患者間を測定する距離センサが2箇所付いているが、双方の距離センサが正しく測定できる位置に患者を配置すること。距離測定後、実際に患者との距離がセンサにより測定した値と異なっていないか又、身体の突起部が、測定した値より近い位置にないか確認すること。特に、横向きで照射する場合や、頭部や下肢等の形状の複雑な部位を測定した場合、測定結果と実際の距離が異なる可能性がある。[実際の距離と、測定値が大きく異なっている状態で治療すると、過剰照射、火傷の恐れがある。]
⑤ 本装置には治療結果を記録する機能があるが、治療結果は必ずカルテに記録して、装置の記録データと照合すること。[万一、記録された電子データが何らかの理由により正規データで記録されずに異常データを元に治療すると、過剰照射、火傷等の原因になる。]
⑥ 紫外線照度を実際に測定する際は、必ず指定の測定器を使用すること。[指定外の測定器を使用した場合、実際の照度とは異なる可能性がある。]
⑦ 電源プラグは必ず接地極付コンセントに差し込んで、確実に接地できるようにすること。[接地ができていないと感電する恐れがある。]
⑧ 紫外線ランプが1本でも不点灯になった場合、紫外線ランプ寿命または装置の故障が考えられるので、すぐに指定のサービス会社に連絡すること。[紫外線ランプが1本でも不点灯の場合には十分な治療結果が得られなくなる可能性がある。（紫外線ランプを1本～数本のみ新品に交換した場合、紫外線照度分布が均一でなくなる可能性があるため、基本的には同種全ての紫外線ランプ交換が必要）]
⑨ 紫外線ランプ交換時は装置の調整が必要となるので、必ず指定のサービス会社に依頼すること。[調整が正常でないと、過剰照射になる可能性がある。また、紫外線ランプを誤って取り付けられた場合も過剰照射になる可能性がある。]
⑩ 装置の安全確保および性能維持のため、必ず保守点検を実施すること。[保守点検をしていない場合、装置が十分な性能を発揮せず、誤照射等の原因になる]
⑪ 装置が故障した場合、指定のサービス会社に修理を依頼すること。[お客様自身による修理は危険なため、絶対にしないこと。異常のまま使用すると、感電、火災等の恐れがある。]
⑫ この装置は液体のかからない場所で使用すること。液体がかかった場合には、速やかに電源を切り、液体を拭き取り、乾燥させてから使用すること。但し、液体が製品内に入り込んだと思われる場合は、装置の使用を中止し、指定のサービス会社に点検を依頼すること。[装置に液体がかかると故障、感電の恐れがある。]
⑬ 部分照射を行う場合は、患部以外への紫外線照射を避けるため付属の遮光布等を使用すること。[正常部位に紫外線を照射すると火傷、発癌の恐れがある。]

【禁忌・禁止】

＜適用対象（患者）＞（次の患者には適用しないこと）

① 皮膚悪性腫瘍の合併あるいは既往歴のある者。
② 高発癌リスクの者（dysplastic nevus syndrome、色素性乾皮症、過去に砒素の内服や接触歴、放射線治療歴のある者など）。
③ 顕著な光線過敏を有する者（遺伝性光線過敏症、白皮症、ポルフィリン症、光線過敏性膠原病など）。
④ 妊娠中あるいは授乳中の女性（PUVA療法の場合）。

＜使用方法＞

① 装置の近くで麻酔薬、酸素、水素などの可燃性および引火性の気体（液体）を使用しないこと。[発火、爆発の恐れがある]
② 装置に強い衝撃、振動を与えないこと。[とくにランプハウスおよび紫外線ランプ直接に衝撃等が加わった場合、紫外線ランプが割れ、破片により負傷する恐れがある。]
③ 装置を10°以上傾けないこと。[転倒して人が負傷する恐れがある。また、装置、他の物品が破損する恐れがある。]
④ 照射中、紫外線ランプには触れないこと。[高温になるため、火傷の恐れがある]
⑤ ランプハウス取手にぶらさがらないこと。[装置が故障し、負傷する恐れがある]
⑥ ランプハウスと支柱の隙間に手や足の指を入れないこと。[ランプハウスを上下に動かす際に負傷する恐れがある。]
⑦ 治療状態にある時に、装置に強い振動や衝撃を与えないこと。[ランプハウスが跳ね上がり、手、顔を負傷する恐れがある。]
⑧ 治療に際して、他の装置と同時に使用しないこと。[適正な治療結果が得られなくなる可能性がある。]
⑨ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。[感電する恐れがある。]
⑩ 分解や改造をしないこと。[負傷や感電等の事故または故障の原因になる。]
⑪ 冷却ファン開口部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないこと。[感電、火災、故障の原因になる]
⑫ 次のような場所では使用しないこと。[故障、感電、負傷、誤治療等の原因になる。]
・熱源の近くや、直射日光が当たる場所
・電力の供給が不安定で、電源電圧が異常に変動する場所
・塩分、イオウ分等を多く含んだ空気にさらされる場所
・水滴、水蒸気にさらされる場所（湿度が高い場所）
・振動、衝撃がある場所、床が水平でない場所及び不安定な場所
・強電界、強磁界、高周波を発生する装置に近い場所
・ホコリの多い場所
⑬ 装置の上に乗ったり、重いものを置いたりしないこと。[負傷、故障、装置の変形、破損の恐れがある。]
⑭ 電源コードを引っ張ったり、無理に曲げたり、傷つけたりしないこと。[コードが傷み、感電、火災の原因となる]
⑮ 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜くこと。[コードを引っ張ると断線したり、プラグの刃が曲がったりして、感電、火災の原因になる。]
⑯ 装置を清掃する際、シンナー・ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないこと。装置表面の汚れは、温水を含ませた布を固く絞ったものを使用し拭くこと。[変色・変質及び印刷の消える恐れがある。]
⑰ 冷却ファン開口部をふさがないこと。[装置が冷却されず、高温になり、故障の原因になる]

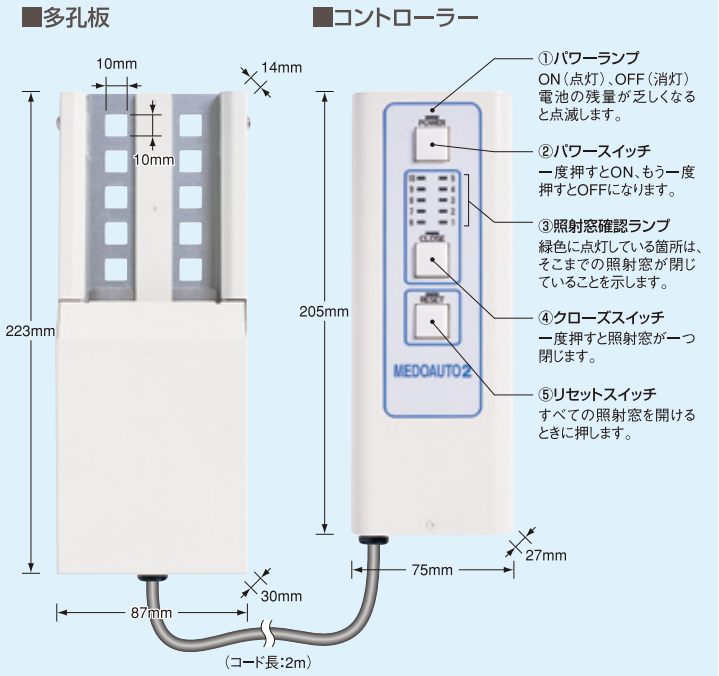
【原則禁忌】（次の患者には適用しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に適用すること）

① 10歳未満の者。
② 光過敏症を有する薬剤、免疫抑制薬を服用中の者。
③ 白内障、光線憎悪性自己免疫性水疱症（天疱瘡・類天疱瘡など）、重篤な肝・腎障害、その他の重篤な疾患を合併する者（ただし内服PUVA）。
④ ソラレン過敏症（PUVA療法の場合）、日光照射・紫外線治療で症状が悪化した既往を持つ者。

※ご使用の際は製品の取扱説明書および添付文書をよく読み、記載されている説明に従って使用して下さい。

別売品　MED･MPD測定用装置

メドオート®2



紫外線療法を始めるには、患者にあった照射量を決定するために最少紅斑量（MED）、最少光毒量（MPD）の測定が必要となります。

メドオート®2は、

- デルマレイ®-800と一緒に使用することにより初めて照射量（J/cm²）に基づいた測定が可能となりました。デルマレイ®-800に照射量を入力すると、メドオート2のクローズスイッチを押すタイミングを音でお知らせします。
- コントローラーでリモート操作ができるので検査者が紫外線を浴びるおそれがありません。
- コントローラー部に照射窓確認ランプがついているので、孔の開閉状態がわかります。

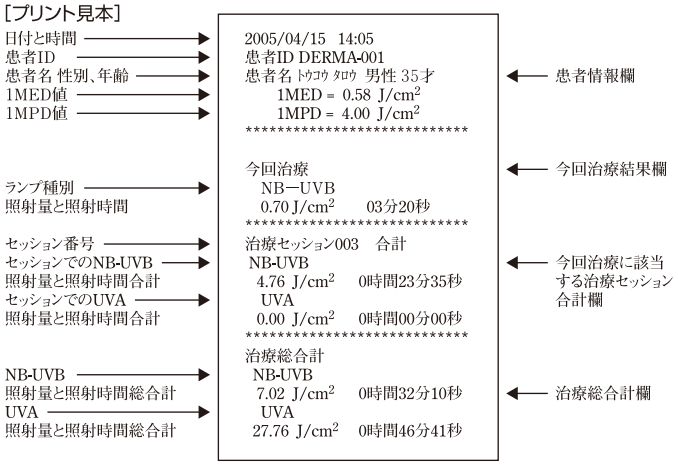
仕　様

注文コード		421-101-32
電　源		単3形乾電池3本（付属）
サイズ	コントローラー	W75×D205×H27mm
	コード長	2000mm
	多孔板	W87×D223×H30mm
	専用遮光布	940×860mm
重　量		約800g

別売品

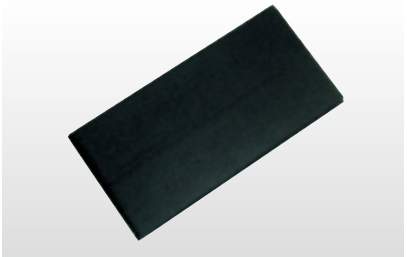
デルマレイ-800用プリンターセット
注文コード　421-101-02

［プリント見本］



付属品

紫外線保護メガネ　RS-X（BL）　2個
注文コード　421-101-35



患者遮光布M　100×100cm　2枚
注文コード　421-101-33

ランプハウス遮光布 800用　1組
注文コード　421-101-22

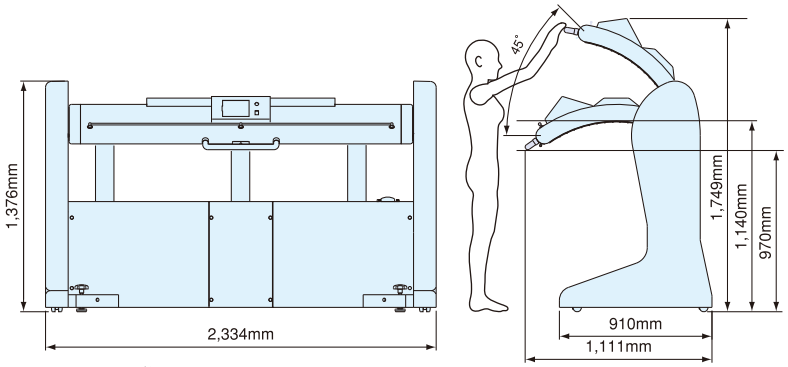
仕　様

電気的定格	光源	UVA※1	FL100・BL/DMR　8本　照度※2　8mW/cm²以上
		NB-UVB※1	TL100W/01　8本　照度※2　3mW/cm²以上
	電源	AC100V	50/60Hz
	電源容量	980VA	
	電源コンセント入力	接地形2極（3P式コンセント）、D種接地、15A、125V	
最大照射時間/量	オートモード	NB-UVB	40分 / 5J/cm²
		UVA	50分 / 20J/cm²
	マニュアルモード	NB-UVB	20分
		UVA	30分
サイズ		約W2334×D1111×H1749mm（詳細は下記寸法図参照）	
重量		約296kg	

※1 UVA ……波長域 約300～430nm
ピーク波長352nm
NB-UVB…波長域 約310～320nm
ピーク波長311～313nm

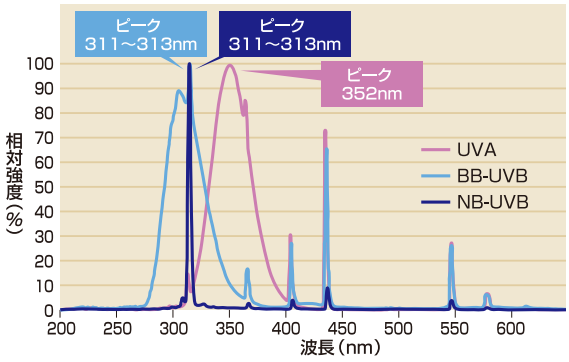
※2 測定条件:本体組込状態
測定場所:ランプハウス中央
ランプからの距離:30cm
ランプ新品、電源電圧:AC100V
周囲温度:20～25℃
測定機器:Gigahertz-Optik社製
デルマレイ-UVメーター

寸法図



※電動ベッドをご使用下さい。

UVA,BB-UVB,NB-UVBの分光分布図



紫外線療法による適応症

		NB-UVB	PUVA	UVB
乾癬	尋常性乾癬	○	○	○
	膿疱性乾癬	○	○	
	乾癬性紅皮症	○	○	
掌蹠膿疱症		○	○	
尋常性白斑		○	○	
菌状息肉症		○	○	○（初期）
セザリー症候群			○	
局面状類乾癬		○	○	○
滴状類乾癬		○	○	○

	NB-UVB	PUVA	UVB
ジベルばら色粃糠疹			○
円形脱毛症	○	○	
アトピー性皮膚炎	○	○	○
色素性蕁麻疹		○	
多型日光疹	○	○	
日光蕁麻疹		○	
扁平苔癬		○	
透析療法に伴う瘙痒症	○		○
好酸球性膿疱性毛包炎		○	

参考文献:皮膚アレルギーフロンティアVol.3 No.3 2005-9

※デルマレイ、メドオートは東芝医療用品株式会社の登録商標です。
※印刷の都合上、質感や色が実際の商品と異なる場合があります。
※本カタログに掲載の仕様・形状などは、改良などの理由により、予告なしに変更することがあります。

管理医療機器
特定保守管理医療機器
承認番号：21700BZZ00130000
販売名：デルマレイ-800

製造販売業者
TOREX 東芝医療用品株式会社
〒113-0034　東京都文京区湯島2-18-6
TEL:03-5805-1221　FAX:03-3816-5171

製造業者
HIROSE ヒロセ電子システム株式会社
HIROSE ELECTRONIC SYSTEM CO.,LTD.
〒329-2746　栃木県那須塩原市四区町1535-1
TEL:0287-36-3259　FAX:0287-36-5299

販売業者
Muranaka MEDICAL INSTRUMENTS Co., Ltd.
村中医療器 株式会社
http://www.muranaka.co.jp/

〒540-0036　大阪市中央区船越町 2-3-6　☎06-6943-1221(代) FAX06-6947-5360
総合センター 〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野 2-8-2　☎0725-53-5541(代) FAX0725-53-5641
東京支店 ☎03-3813-9211(代) FAX03-3813-9217　札幌営業所 ☎011-737-9121(代) FAX011-737-9122
仙台営業所 ☎022-274-7780(代) FAX022-271-8448　埼玉営業所 ☎048-844-3500(代) FAX048-844-3501
金沢営業所 ☎076-286-4531(代) FAX076-286-0490　名古屋営業所 ☎052-709-7111(代) FAX052-709-7116
村中船越ビル ☎06-6943-1159(代) FAX06-6946-0184　米子営業所 ☎0859-33-6231(代) FAX0859-33-7930
広島営業所 ☎082-532-1800(代) FAX082-233-8818　福岡営業所 ☎092-473-0123(代) FAX092-474-1363